

J R川崎駅北口自由通路等整備事業に係る整備スケジュールを見直します

「J R川崎駅北口自由通路等整備事業」につきましては、J R川崎駅へのアクセス性の向上と東西自由通路の混雑緩和、駅東西の利便性・回遊性等の向上を図ることを目的として、北口自由通路と新たな改札口の整備を進めているところです。

この度、施工中の杭等基礎構造物の設置工事において、地中障害物の出現により作業への影響が及んだことから、7ヶ月程度の工期延伸を要するとの報告がJ R東日本からありました。

川崎市では、この報告を踏まえ、関連事業を含めた整備スケジュールについて精査した結果、次のとおりに整備スケジュールを見直すことといたしましたので、関係資料を添えてお知らせいたします。

<地中障害物の影響を踏まえた整備スケジュールの見直し>

■ 北口自由通路等整備事業

衝突・脱線事故を踏まえた整備スケジュール（平成 26 年 11 月公表）からの見直し

- ・ 中央北改札先行開業：平成 28 年冬頃 ⇒ 平成 29 年 7 月頃
 - ・ 北改札開業・北口自由通路供用開始：平成 29 年夏頃 ⇒ 平成 30 年 3 月頃 ※
- ※ 既存駅施設の改修を含む全面開業時期は、平成 30 年 10 月頃を予定

■ 北口自由通路西側デッキ整備事業、アゼリア接続屋根・エレベータ整備事業

当初計画からの見直し

- ・ 供用開始：平成 29 年 8 月 ⇒ 平成 30 年 3 月

【担 当】

川崎市まちづくり局 市街地開発部
市街地整備推進課(事業推進担当)
担当課長 吉 原
電話 044-200-2752 (内線) 36102

1 事業の目的

○ 北口自由通路等整備事業

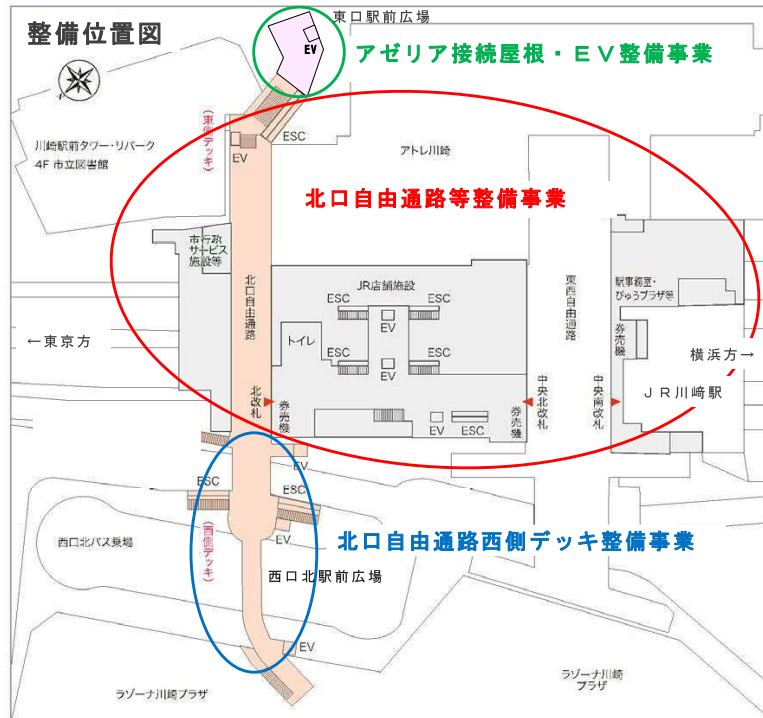
- ・ J R川崎駅へのアクセス性の向上と東西自由通路の混雑緩和、駅東西の利便性・回遊性等の向上を図るため、北口自由通路と新たな改札口を整備する。

○ 北口自由通路西側デッキ整備事業

- ・ 駅周辺地域の利便性・回遊性等のより一層の向上を図るため、西口北バス乗場及びラゾーナ川崎プラザに向けた延伸デッキを整備する。

○ アゼリア接続屋根・EV整備事業

- ・ 北口自由通路東側出入口にあたる東口駅前広場において、京急川崎駅への乗換え動線上の雨天時における利便性の向上とバリアフリー化を図るため、地下街アゼリアに向けた接続屋根とエレベータを整備する。



2 主な経緯

○ 北口自由通路等整備事業

- ・ 平成 25 年 6 月：工事着手
- ・ 平成 26 年 2 月：工事用車両と京浜東北線回送電車との衝突・脱線事故が発生
- ・ 平成 26 年 5 月：工事再開
- ・ 平成 26 年 11 月：衝突・脱線事故を踏まえた整備スケジュールを公表

○ 北口自由通路西側デッキ整備事業

- ・ 平成 27 年 11 月：工事着手

○ アゼリア接続屋根・EV整備事業

- ・ 平成 28 年 2 月：工事着手（予定）

3 整備スケジュールの見直し

○ 北口自由通路等整備事業

- ・ 現在施工中の杭等設置工事において、地中障害物の出現により作業へ影響が及んだことから、衝突・脱線事故を踏まえた整備スケジュールから 7 ヶ月程度の工期延伸を要するとの報告が 11 月 30 日に J R 東日本よりあり、次の通りに整備スケジュールを見直すこととする。

・ **中央北改札先行開業**：平成 28 年冬頃 ⇒ **平成 29 年 7 月頃**

・ **北改札開業・北口自由通路供用開始**：平成 29 年夏頃 ⇒ **平成 30 年 3 月頃** ※

※ 既存駅施設の改修を含めた全面開業時期は、平成 30 年 10 月頃を予定

○ 北口自由通路西側デッキ整備事業、アゼリア接続屋根・EV整備事業

- ・ 北口自由通路等整備事業の整備スケジュールの見直しに伴い、工事期間や工事ヤード等を共有する西側デッキ整備事業及びアゼリア接続屋根・EV整備事業の両関連事業についても、次の通りに整備スケジュールを見直すこととする。

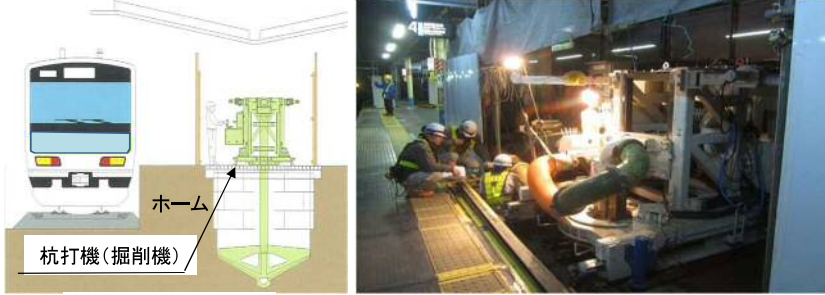
・ **供用開始**：平成 29 年 8 月 ⇒ **平成 30 年 3 月**

地中障害物の出現による整備スケジュールへの影響（北口自由通路等整備事業）

【凡例】
 ○ : 施工済杭 (24本/43本)
 ○ : 未施工杭 (19本/43本)

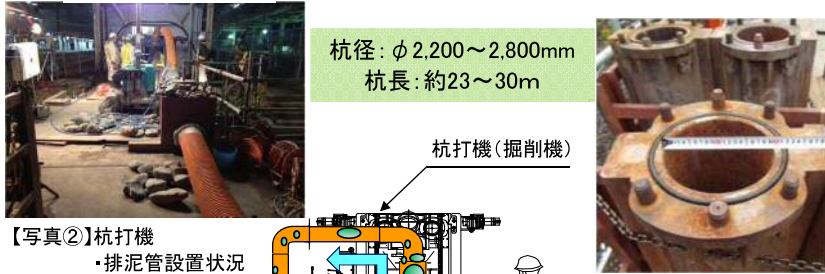
資料 2

<杭施工写真と施工イメージ>



【図①】杭施工イメージ

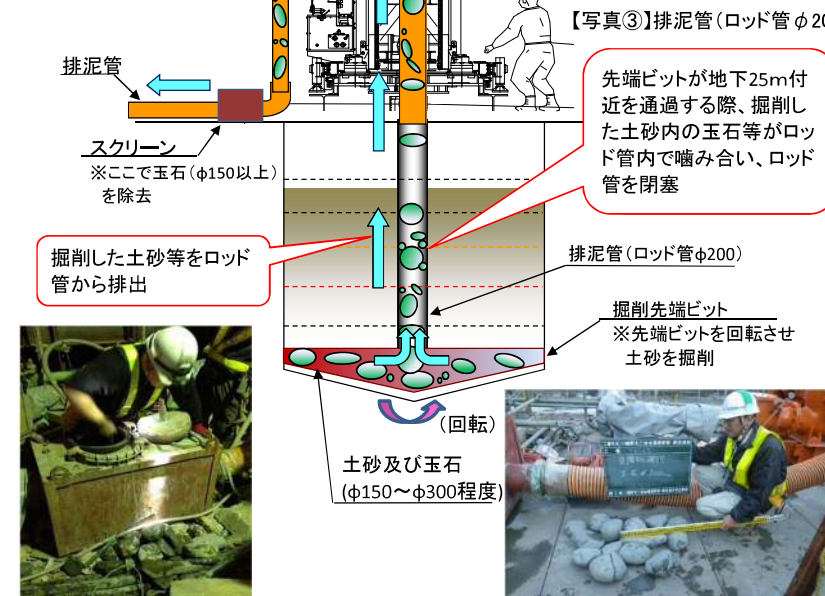
【写真①】ホーム上での杭施工状況（杭打機（掘削機））



【写真②】杭打機・排泥管設置状況

杭径：φ2,200～2,800mm
 杭長：約23～30m

【写真③】排泥管（ロッド管φ200）



排泥管
 スクリーン
 ※ここで玉石（φ150以上）を除去

掘削した土砂等をロッド管から排出

先端ビットが地下25m付近を通過する際、掘削した土砂内の玉石等がロッド管内で噛み合い、ロッド管を閉塞

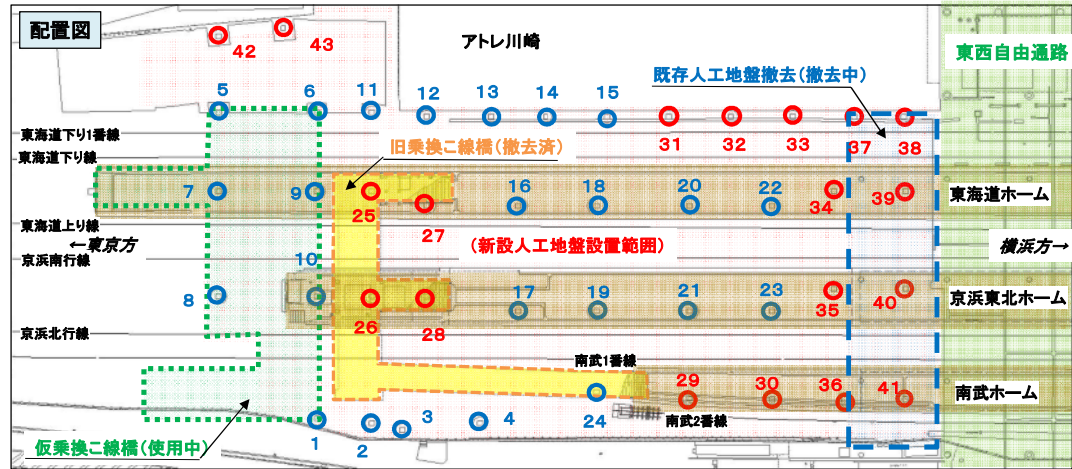
排泥管（ロッド管φ200）
 掘削先端ビット
 ※先端ビットを回転させ土砂を掘削

土砂及び玉石（φ150～φ300程度）

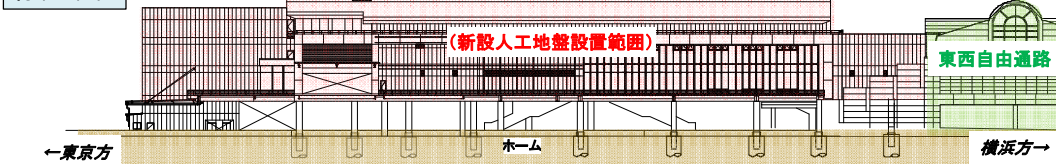
【写真④】玉石除去状況（スクリーン）

【写真⑤】排出した玉石（地下23～28m付近より）

<杭等施工状況（11月下旬現在）>



将来立面図



<地中障害物の出現による整備スケジュールへの影響>

■衝突・脱線事故を踏まえた現在の整備スケジュール（平成26年11月公表）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
JR施行							
北口自由通路等整備事業 ・自由通路 ・駅改良 （・JR店舗施設）		▼施行協定		中央北改札先行開業（冬頃） 北改札開業・北口自由通路供用開始（夏頃） 既存駅施設の改修を含めた全面開業（春頃）			
本体工事			杭等基礎構造物設置工事 他				

7ヶ月程度の工期延伸

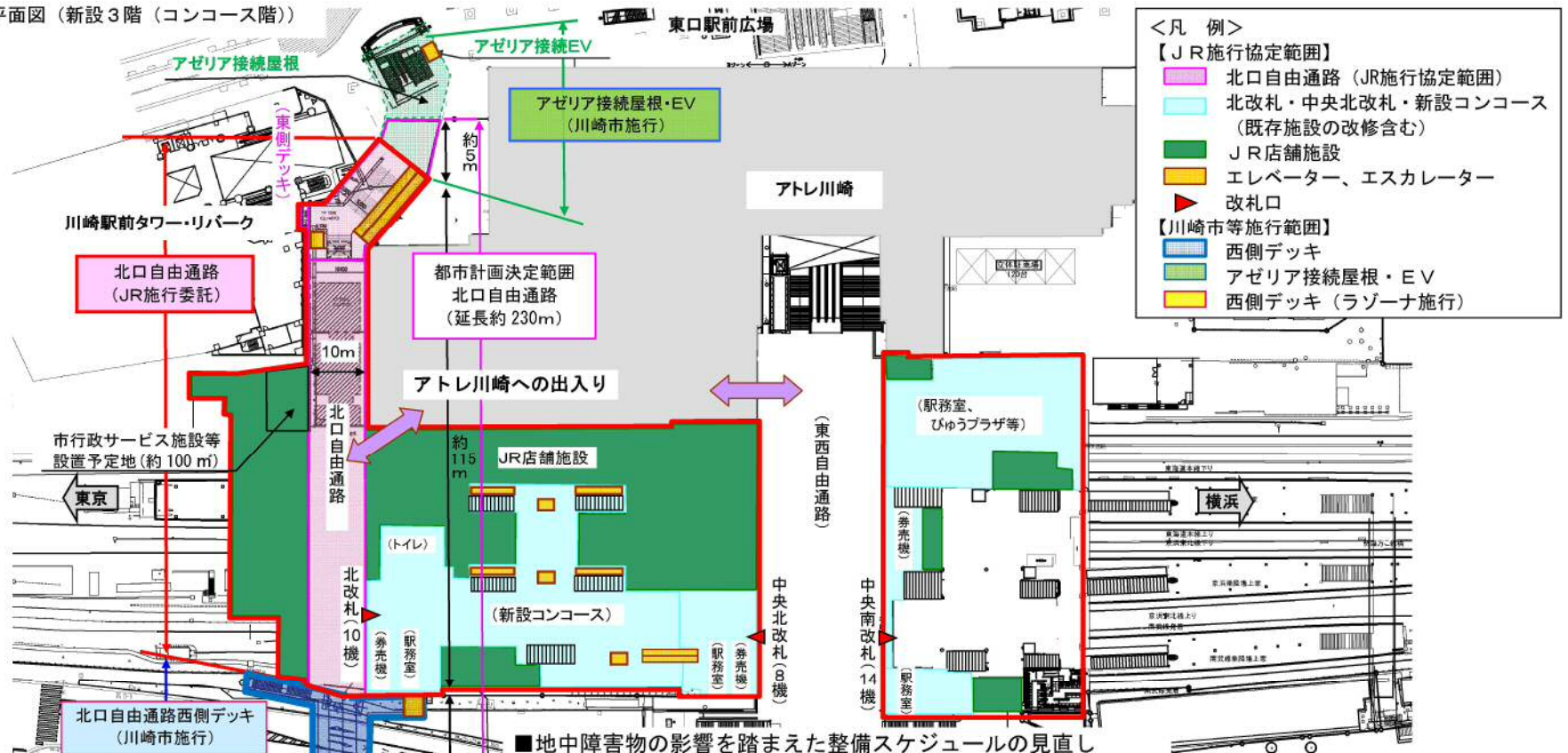
■地中障害物の出現による整備スケジュールへの影響

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
JR施行							
北口自由通路等整備事業 ・自由通路 ・駅改良 （・JR店舗施設）		▼施行協定		中央北改札先行開業（7月頃） 北改札開業・北口自由通路供用開始（3月頃） 既存駅施設の改修を含めた全面開業（10月頃）			
本体工事			杭等基礎構造物設置工事 他（+約7ヶ月）				

※整備スケジュールについては、現場条件等により変動する可能性はあるが、施工手順の見直し等により工期短縮に努める。

J R川崎駅北口自由通路等整備事業（整備概要）

■平面図（新設3階（コンコース階））



- <凡 例>
- 【JR施行協定範囲】
 - 北口自由通路（JR施行協定範囲）
 - 北改札・中央北改札・新設コンコース（既存施設の改修含む）
 - JR店舗施設
 - エレベーター、エスカレーター
 - 改札口
 - 【川崎市等施行範囲】
 - 西側デッキ
 - アゼリア接続屋根・EV
 - 西側デッキ（ラゾーナ施行）

■地中障害物の影響を踏まえた整備スケジュールの見直し

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
JR川崎駅 北口自由通路等整備事業	JR施行	▼施行協定		既存駅施設の改修を含めた全面開業（10月頃）▼ 中央北改札先行開業（7月頃）▼ 北改札開業・北口自由通路供用開始（3月頃）▼ 既存駅施設改修				
	川崎市施行	支障物先行移設（上・下水道他）		支障物移設・本体工事		付帯工事を含めた完成▼ 供用開始▼ 付帯工事		
	ラゾーナ施行	アゼリア接続屋根・エレベーター整備事業		完成▼ 本体工事				

※整備スケジュールについては、現場条件等により変動する可能性はあるが、施工手順の見直し等により工期短縮に努める。